

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：社会科学】

大 学 名	慶應義塾大学	整理番号	I - 3
拠点のプログラム名称	日本・アジアにおける総合政策学先導拠点		
中核となる専攻等名	政策・メディア研究科政策・メディア専攻		
事業推進担当者	(リダー)大江 守之 外28名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本拠点の目的は、問題発見・政策提案・実験・検証という総合政策アプローチによる解決が最も必要とされているヒューマンセキュリティの基盤研究を通して、日本・アジアにおける総合政策学の確立を先導することである。国境を越えて人間の生活基盤を左右する「地域安全環境」、旧来の共同体の枠組みを揺らしながら進展する「グローバル市場環境」、それらを新しい次元で安定的に受け止めるための「持続型生活環境」という3つの領域を設定し、徹底したフィールドワーク、海外・国内の研究者、実務家（政府、企業、NPO等）のヒューマン・ネットワーク、最新のIT技術を駆使した情報の集積と共有を通して、各領域の成果の統合を図りながら、比類なき研究教育拠点の創成を目指す。5年間にわたる活動を通して、次代を担う内外の研究者を育成するとともに、総合政策学の体系構築とその持続的発展を担うアカデミック・コミュニティの形成を実現しようとするものである。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>本プログラムは、当該研究科が従来より推進してきた総合政策アプローチを「学」として確立し、このことを日本を含むアジアが抱えている課題解決の方途を探るなかで目指そうとするものであり、大いに期待できる。事業推進担当者の研究実績を集積し、世界水準の研究教育拠点が形成されることを期待する。</p>			